

令和元年度 市民の声一覧(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

受付月	分類	件名	市民の声の内容の概要	回答(対応)内容の概要	担当課
3月	文化・スポーツ	コロナウイルス対策による図書館休館について	<p>いつも暮らしやすい高知のまちづくりにご尽力いただきありがとうございます。 学校の休校や各種イベントの中止など、早めに措置をとっていただいたおかげで高知は最初の感染者発覚以降、感染が広がる様子もないですし、とてもよい判断だったと思います。私も子どもがいるのでそれほど大事にならず安心してます。</p> <p>ただし困ったのが、コロナウイルスの感染防止のための図書館休館についてです。 子どもたちも急に学校が休みになり、宿題などを先生方が持たせてはくれましたが一日中家にいるのでどうしても手持ち無沙汰になって飽きてきてしまいます。 私が仕事に出ている間は祖父母が面倒を見てくれていましたが、体力的にも限界、子どもたちはゲームやインターネットをして過ごす時間が多いと言っています。</p> <p>私たち親子は日ごろからオーテピア等を利用し本に親しんでいます、この長い春休みに読める本が限られてしまったことがとても残念でした。 図書館は室内でしかも密封された空間ですから、休館もしかたのないことだし、休館していただいでよかったと思っています。 ただせっかくインターネットから検索や予約ができるシステムが運用されているのですから、予約をした本を受け取るくらいの窓口を作っていただきたかったと思いました。 不要不急の外出は控えてと言われても親は会社に出かけますし、買い物もします。子どもたちの退屈しのぎにDVDを借りにも行きます。読書という大事な要素が守られなかったことがとても残念です。 今後、このような事態の際にはぜひ検討していただきたいです。よろしくお願いします。</p>	<p>臨時休館(3月4日～3月24日)を決定するにあたり、休館中のサービスについて「予約本の受渡しの実施」を検討しましたが、次の理由により実施しませんでした。○感染者が続出していた状況○受取目的の来館者用に駐車場を開放する必要があるが、駐車券割引処理時に接触感染の可能性が否定できないこと ○施設の構造上、受取場所までの導線確保が困難 また、「インターネットでの予約サービス」の停止については、インターネットで本等の予約を受け付けると、渡し待ちの本等が増える結果となり、再開館後に受取りのため来館される利用者数が増え、窓口での待ち時間が長くなるなど、室内で密集状態が発生する危険性を回避するため、「インターネットでの予約サービス」についても停止の決定に至ったものです。現在、3月25日(水)から再開館しておりますが、今後、高知県内で新型コロナウイルス感染者が拡大し、再度の臨時休館となり、長期化した場合は、十分な感染拡大防止策を講じた上での「インターネットでの予約サービス」及び「予約本の受渡しの実施」を検討する必要があると考えています。</p>	図書館・科学館課
3月	文化・スポーツ	新型コロナウイルス感染拡大における施設利用について	<p>全国各地の公共施設でコンサートを開催している者です。 高知市では、かるぼーと小ホールをお借りして毎年開催し、今年は〇月〇日に〇回目となるコンサートを予定していました。 しかし、この度の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ツアーを行うことは困難と判断し、予約していたかるぼーと小ホールをキャンセルしました。 私共は、全国各地へのツアーを行いコンサートを開催しておりますが、多くの市で、今回のコロナウイルス感染拡大の影響によるイベント中止に関し、日程制限等の条件はあるものの、公共施設使用料のキャンセル料免除の対応を取っています。しかし、かるぼーとでは、全くそのような考えはないのことに驚きました。 私共は高知市民でも高知市内の事業者でもありませんし、現実的に今から使用キャンセル料が免除されることはあり得ないと承知しております。 しかしながら、政府からのイベント中止要請に応え、経済的な損失を被りながらイベントを中止している事業者、市民に対し、多くの市町村が独自に対応を取っている中、高知市でも検討されるべきでは、と思い意見送らせて頂きました。</p>	<p>コロナウイルス感染症を理由とした使用料の全額返金については、状況を注視しながら、市全体として判断しており、指定管理者へ問合せをいただいた時点では、5月利用分についての全額返金方針が決まっていなかったため、状況は承知しながらも、今の時点では全額返金とはならないことを説明していました。その後、状況も変わり、市として全額返金できることとなったことを説明させていただきました。</p>	生涯学習課